

命 (2002)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 111分
初公開日 2002/09/14
公開情報 東映

【解説】

平成の私小説作家、柳美里のベストセラー小説“命”シリーズの映画化。柳美里自身の生々しい体験を綴ったこの小説を、「月とキャベツ」「はつ恋」の篠原哲雄監督が江角マキコと豊川悦司を主演に迎え描く壮絶な愛の物語。

1999年初夏、柳美里は、病院の診察室でお腹の子どもの映像を見ていた。美里のお腹の中で新しい命が芽生えていたのだ。しかし、この子の父親となる相手は妻帯者。出産を迷う美里は、かつての恋人で劇団主宰者の東由多加を訪ねた。東は美里の作家としての才能を引き出し育てた恩人でもあり、今でも特別な存在だった。だが再会も束の間、美里はそのとき東が既に手の施しようのない癌に冒されていることを知った。そんな東は自らの病気と闘いながら共に子育てすることを約束した。そして2000年1月、新しい命が誕生した。

【クレジット】

監督	篠原哲雄	Tetsuo Shinohara
製作	谷徳彦 佐藤雅夫 亀井修 青山悌三 奥山郁郎	
企画	濱名一哉 遠藤茂行	
プロデューサー	伊與田英徳 進藤淳一	
共同プロデューサー	山下暉人 古川一博 小池康宏	
ラインプロデューサー	坂本忠久	
原作	柳美里	「命」「魂」「生」小学館刊
脚本	大森寿美男	
撮影	浜田毅	
美術	小澤秀高	
編集	富田功	
音楽	村山達哉	
照明	渡邊孝一	
録音	小野寺修	

記録	松澤一美	
俳優担当	前島良行	
製作担当	森太郎	
製作協力	フィルムフェイス	
助監督	梅原紀且	
出演	江角マキコ	柳 美里
	豊川悦司	Etsushi Toyokawa 東 由多加
	笈利夫	鎌田
	麻生久美子	妹
	寺脇康文	彼
	平田満	山室
	根岸季衣	杉原
	江守徹	大岩
	岸谷五朗	岡本 心
	斉藤由貴	岡本 京子
	樹木希林	母